

令和2年度 日本原子力学会北関東支部講演会の開催について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。さてこのたび、日本原子力学会北関東支部主催による講演会を下記の通り開催いたします。

北関東支部では毎年度、講演会を開催しておりますが、今回は、東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所事故の発生から10年の節目にあたり、廃炉作業で重要な燃料デブリ取り出しに向けた取組に焦点を当てました。様々な取組が行われておりますが、その中でも燃料デブリに関する分析は極めて重要です。燃料デブリの試験的取り出しが今後行われる計画となっていることから、この機をとらえて、燃料デブリの分析に関する講演をいただき、理解を深めることは大変有意義と思われれます。そこで、研究機関や大学で燃料デブリ分析に係る取組に携わっている方々にご講演いただくとともに、ご講演いただいた方々によるパネルディスカッションを行います。

つきましては、ご多忙中とは存じますがご参加頂きますようお願い申し上げます。

1. 日時・場所

日時：令和3年2月9日(火) 14:00～16:10

会議方法：Zoom ウェビナー（アクセス情報については、参加申込者に別途ご連絡）

2. 講演プログラム

1) 開会挨拶

14:00～14:05

大井川 宏之 北関東支部支部長

～ 第I部 ～

2) 「東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所燃料デブリ等分析について」

～ 燃料デブリ分析及び評価へのJAEAの貢献 ～

14:05～14:30

逢坂 正彦 氏(日本原子力研究開発機構 原子力科学研究部門)

3) 「福島第一原子力発電所廃炉に向けた取り組み」

～ 大洗研究所燃料材料試験施設における試験と今後の展開 ～

14:30～14:55

佐々木 新治 氏(日本原子力研究開発機構 高速炉・新型炉研究開発部門)

4) 「東北大学における燃料デブリに関する基盤研究への取り組み」

～ 1F廃炉の課題解決へ向けて ～

14:55～15:20

佐藤 修彰 氏(東北大学 原子炉廃止措置基盤研究センター)

～ 第Ⅱ部 ～

5) パネルディスカッション

「燃料デブリ取出しに向けた分析・評価の現在とこれから」

15：20～16：05

6) 閉会挨拶

16：05～16：10

峯尾 英章 北関東支部副支部長

3. 参加登録

本講演会は、学会会員及び非学会員に拘らず、参加可能です（参加費無料）。多くの方々の参加をお待ちしております。

参加をご希望の方は、オンラインによる事前登録が必要です。2月5日(金)の正午までに下記のURLへアクセスし、手続きを完了して下さい。手続きでは氏名、メールアドレス、ご所属（例 ○○大学 ○○専攻 ○○研究室、○○会社 ○○部 ○○課）のご記入が必要です。なお、特に所属先が無い方は無所属とご記入下さい。

手続き後に、講演会へのアクセス情報が自動送信されます。

https://zoom.us/webinar/register/WN_KwFA69s3SyuWPdb3Y_d0nA

問合せ先：北関東支部担当（講演会事務局）石田 真也

E-mail：aesjnkb.info@gmail.com

.....

【個人情報の取り扱いについて】

1. 取得した個人情報は、本講演会に関するご連絡並びに今後の講演会を充実したものに
する目的で使用致します。
2. 個人情報は、法律に基づいた警察等の行政機関や司法機関からの要請があった場合を
除き、第三者には提供致しません。